

Angle アングル



FIFA U-20女子ワールドカップフランス2018優勝 **遠藤 純さん** (下和田・18歳)

JFAアカデミー福島に所属する高校3年生の遠藤さんは、8月5日(日)から24日(金)までフランスで開催された「FIFA U-20女子ワールドカップフランス2018」に日本女子代表メンバーとして出場し、日本チームの初優勝に貢献しました。「途中出場した初戦は、緊張して思うようなプレーができません

でした。次戦から先発出場するようになり、自信を持って冷静にプレーできたことが、ゴールやアシストにつながりました」と大会を振り返り、自己分析をしました。今回のU-20日本女子代表で最年少、唯一の高校生プレーヤーとして活躍した遠藤さんは「世界には、まだまだ自分より高いレベルの選手がたくさんいます。私は負けず嫌いな性格。世界レベルの選手と肩を並べて戦えるように、一生懸命練習します」と生き生き語ってくれました。

3歳の時からサッカーを始めた遠藤さんは、福島県白河市出身。中学生の時から親元を離れ、JFAアカデミー福島でプレーしています。東日本大震災の影響で現在のチームは当市に拠点を置き生活しています。「サッカーの支えになっているのは家族です」と遠藤さん。「裾野には、明るく優しい人が多く、地域に関わりやすいです。地域の皆さんに応援や生活のサポートしてもらい感謝しています。裾野は第二の故郷です」と話してくれました。

最後に夢を尋ねると「日本のチームで活躍し、東京2020オリンピック出場したいです」と笑顔。今後の活躍が期待されます。がんばれ! 遠藤さん。



市民文化センターNAVI

11月の休館日

5日(月)・19日(月)

☎ 993-9300

ワタナベエンタオールスターお笑いライブ in 裾野

とき／平成31年1月27日(日)

①開演11時30分～ ②開演15時～

※開場▶30分前

前売料金 (全席指定・税込) / 大人3,500円

子ども (5歳～小学生・枚数限定) 1,500円

※4歳以下で膝上鑑賞の場合1人のみ無料

発売日／11月2日(金) 電話▶10時～

窓口・ウェブサイト▶13時～



富士の彩る 裾野を

富士山資料館

☎ 998-1325



農民と借金・土地の売買

江戸時代の幕藩体制を基本的に支えたのは、農民の中でも土地を所有し、年貢を負担する本百姓でした。幕府は本百姓体制を維持するために「田畑永代売買禁止令」や「分地制限令」を出しました。しかし、この法令は次第に守られなくなっていきました。

左下は1861年の『年季売渡証文』で「借財がかさんでしまい、林1カ所を年季50年として9両2分で売ります。年季が過ぎお金を返したら林は戻してほしい」という内容です。右下は1823年の『借用証文』で「諸役を支払いに困り、6両2分借ります。中田8畝を質に入れます。利息は1割5分とします」と書かれています。どちらにしても、返済できないと土地は貸し主のものとなります。

このような土地をめぐる動きの中で、全国的に大地主と小作人という関係が生まれていきました。

『年季売渡証文』

『借用証文』



(渡邊家文書)

